

令和六年 第百五十九回記念公演

宝樹

都をどり



150th
都をどり
MIYAKO ODORI
令和六年 第百五十九回記念公演

令和6年 4月1日(月)~30日(火)
April 1st~30th, 2024

[第1回目 1st] 12:30~
[第2回目 2nd] 14:30~
[第3回目 3rd] 16:30~
1日3回公演
3shows per day
公演時間60分
Running Time 60min

主催／学校法人八坂女紅場学園・祇園甲部歌舞会 協力／公益社団法人京都市観光協会

茶券付一等観覧券
Premium seat and tea ceremony

¥7,000 / 一等観覧券 Premium Seat ¥6,000 / 二等観覧券 Regular seat ¥4,000 / 学生券(二等観覧券) ¥2,000

※日本国内の中・高・大・専門学校の学生で当日学生証を提示できる方が対象です。

チケット好評発売中
Tickets ON SALE NOW



都をどり 検索
www.miyako-odori.jp

会場
Venue

祇園甲部歌舞練場
京都市東山区祇園町南側570-2
The Gion Kobo Kaburenjo

問合せ
Contact

TEL.075-541-3391
電話受付時間／平日午前10時~午後5時

令和六年
第百五十回記念公演

都をどり

令和6年の「都をどり」は、創始から150回目の公演となります。その節目を記念して「都をどり」への寿ぎと弥栄の願いを込め、本年話題の『源氏物語』をちりばめつつ、例年以上の華やかな舞台に仕上げております。ぜひご観賞ください。

みやこ

ひやくごじっかい

げんじものがたり

まいおうぎ

演題『都をどり百五十回源氏物語舞扇』

第一景 | 銀襤

おきうた

[長唄] 置歌

第五景 | 須磨ノ浦・明石の浜

すまあかし

[長唄] 須磨明石

第二景 | 多賀大社

たがたいしやばいかのかおり

[長唄] 多賀大社梅花香

第六景 | 大原野神社

おほらのじんじやもみじのいろどり

[長唄] 大原野神社紅葉彩

第三景 | 五条辺

ゆうがおかきねのうりょう

[長唄] 夕顔垣根納涼

第七景 | 雪の川辺

ゆきげしきさぎのまい

[長唄] 雪景色鶯舞

第四景 | 葵上御殿

あおいのうえ

[淨瑠璃] 葵上

第八景 | 祇園甲部歌舞練場

かぶれんじょうさくらぞろえ

[長唄] 歌舞練場桜揃

京都とともに150年余の歴史を刻んで

「都をどりはヨイイヤサー」の掛け声で始まる京都の春の風物詩「都をどり」。令和6年春、創始以来の節目となる「第百五十回記念公演」をを迎えます。明治5年に京都再興の一助として開催された京都博覧会の附博覧として行われたのが始まりです。「都をどり」は、全八景で構成されている約1時間の舞の公演です。春夏秋冬の移り変わりを名所旧跡、古典文学から着想し、一度も幕を下ろさずに行なう舞台転換が特徴です。古くから多くの文人・芸術家にも愛され歌人の吉井勇や日本画家堂本印象らも作詞やポスターの原画を手がけました。令和5年からは耐震改修を終え新開場した祇園甲部歌舞練場での公演に気持ちは新たに臨んでおります。150年余の歴史と華やかな芸妓舞妓が織り成す、華麗な「京の美」を存分にご堪能ください。

About Miyako Odori Opening with their unique chant "Miyako Odori is Yo-i yasa!" it is a spring tradition of Kyoto, an elegant and vibrant dance performance by geiko and maiko. In April 2024, we will celebrate a significant milestone the 150th Commemorative Performance. The show is about an hour composed of a total of eight scenes. One distinctive feature is the seamless transition, without lowering the curtain, that depicts the changing of the four seasons. Please enjoy the splendid beauty of Kyoto.

「都をどり」の振付は一貫して京舞井上流

明治5年の「都をどり」創始にかかり、振付をしたのが京舞井上流三世井上八千代です。以来、振付は京舞井上流が担っています。江戸時代に誕生した京舞井上流は、初世が近衛家の勤めを退いたのちに舞の師匠として活躍したと伝えられ、二世が能楽や人形浄瑠璃の要素を取り入れたとされています。それに三世、四世が一層の磨きをかけ、現在の格調高い優雅な舞になったといわれています。祇園甲部の舞は唯一、京舞井上流です。

About our choreography, the Kyo-mai Inoue style The choreography for Miyako Odori is carried out in the Kyo-mai Inoue style. The third master of this style, Yochiyo Inoue, was involved in the inception of Miyako Odori. The first Yochiyo Inoue, who served the aristocratic Konoe family, founded the Inoue school during the Edo period in the 19th century. The second generation is known for incorporating elements from Noh theater and Joruri puppetry into the dance style. Miyako Odori is exclusively performed in the Kyo-mai Inoue style.

創始以来の「立礼式」でお茶を楽しむ

茶の湯で「立礼式」のお点前が始まったのは明治5年の「都をどり」からです。円椅(イス)と點茶盤(テーブル)のお点前で、外国からのお客様のために裏千家十一代玄々斎が考案されました。芸妓舞妓の優美な所作を見ながらお茶を楽しんでいただけます。つなぎ団子の模様があしらわれた菓子皿は記念にお持ち帰いただけます。

About our tea ceremony, Ryurei-shiki The practice of the Ryurei-shiki, standing-bow style, of the Japanese tea ceremony was devised by the 11th generation of Urasenke, Gengensai, for foreign guests and began with Miyako Odori in the fifth year of the Meiji era during 19th century (1872). It is performed with guests seated on chairs at tables to have the opportunity to enjoy tea along with the graceful movements of geiko and maiko. The original plate for sweets is for you to take home as a souvenir.

お茶席は1時間前より行っております。お茶席へはご予約いただいた公演の開演40分前までにご来場ください。開演10分前にありますとお茶席は閉まります。お茶席はご購入いただいた回の前にのみご利用可能です。観覧終了後やご購入いただいた回以外にはご利用いただけません。

The tea ceremony will begin one hour before the performance starts, so participants for the tea ceremony, please arrive 40 minutes before the start of the performance. Please note that there will be no tea ceremony after the performance.

【観覧券購入方法】

- オンライン/24時間受付
 - 電話/月~土曜日 10:00~17:00 (日・祝休み)
- TEL. 075-541-3391

インターネットをご利用いただけない方はお電話で承ります。



【注意事項】

- ・予約が完了しますとキャンセル変更はできません。
- ・車イスの方は購入前にお電話にてご連絡ください。
- ・二等席にはお茶券をつけられません。
- ・3歳以上の方は観覧券をお買い求めください。

公式
Website



English
Website



阿闍梨餅本舗



京都市左京区鞠小路通今出川上ル
電話 (075)791-4121番(代)

夷川五色豆



京都市中京区夷川通柳馬場西入6-264 電話 代表075(211)5211

聖



つぶあん入り生ハッ橋

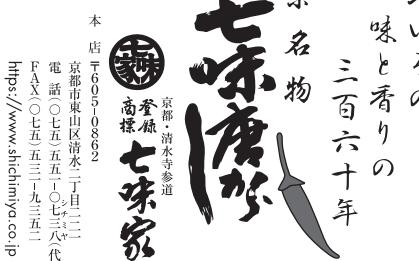
聖護院ハッ橋総本店

京都市左京区聖護院山王町六 電話 075(761)5151

千枚漬本家 創業慶応元年



京都・麩屋町錦下ル TEL075(221)5975
<http://www.senmaiduke.com/>



本店 〒609-0862
京都市東山区清水二丁目二二
電話 075-555-0862
FAX 075-555-0862
<https://www.shichimyo.co.jp>

一保堂茶舗
IPPODO TEA



京都市中京区寺町通二条上ル ☎075-211-3421